



健康登山 (7月4日)

心地良い風を感じて歩を進めました

市主催の健康登山が行われ、参加した市民約40人が、秋田駒ヶ岳登山を楽しみました。

梅雨時とあって、あいにくの雨に見舞われましたが、参加者はゆっくりと歩を進めながら、かわいらしい花を見つけたり景色を楽しんだりして登山を満喫し、健康に感謝していました。



恒久平和を誓い、花を手向けました

平和への願い、心に刻む (6月30日)

十瀬野公園墓地(花岡町)に建立されている慰霊碑前で、市主催の中国人殉難者慰霊式が行われました。慰霊式は、終戦直前の昭和20年6月、花岡鉱山に強制連行された中国人が、過酷な労働に耐えかねて一斉に蜂起した「花岡事件」の犠牲者を慰霊するため、毎年行っています。この日は、遺族や市民、民間団体など約200人が参列し、慰霊碑の前に花を手向けて、平和への誓いを新たにしました。



良い眺めじゃ

早口小学校徒渡り (7月12日)

早口小学校で、生徒や保護者などが参加して、早口川を徒歩で渡る「徒渡り」が行われました。

この行事は、12年前から毎年行われているもので、江戸時代に参勤交代で大名行列が羽州街道を通り、早口川を渡った史実を再現しています。

この日は、数日前の雨で川の水量が多く、川を渡ることが出来ませんでした。児童たちは、それぞれ大名や足軽、飛脚など時代劇のような衣装を身にまとい、川岸を歩き、徒渡りの雰囲気を楽しみました。

扇田神社の例大祭が行われ、みこしやはやし山車がにぎやかに練り出しました。

神事が行われた後、神社のみこしが出発。巫女を乗せた神宝車、稚児車、おみこし、神馬と続く行列が、扇田の各町内を練り歩き、沿道の市民から拍手を浴びていました。

また、午後からは各町内の子どもみこしも練り出し「ワッショイ、ワッショイ」の元気な掛け声とともに、町内を練り歩きました。

扇田神社祭典 (7月16日)



みこしが町内を練り歩きました



よし、決めるぞ!

ソフトバレー&八人制バレーボール交流大会

(7月19日)

文教振興事業団主催の「ソフト&八人制バレーボール交流大会」が大館樹海ドームで行われました。

この大会は、愛好者の親ぶくを深めようと毎年開催し今年で10回目。ヤングからミドルまで分けられた4部門に計57チーム、八人制バレーボールの部に28チームが参加しました。

各コートでは、好プレー珍プレーが飛び出すたびに歓声上がり、ゲームを楽しむ選手たちの熱戦が繰り広げられました。



威勢良くワッショイ!ワッショイ!